

SPECIAL INTERVIEW

NHO 研修責任者・先輩研修医インタビュー



INTERVIEW.

01 国立病院機構 大阪医療センター

「内科3科同時ローテーション」が特徴 研修医教育に大きな自信があります

大阪医療センター 放射線診断科 科長 職員研修部長 東 将浩

当院は災害拠点病院、エイズ治療拠点病院、3次救命救急センターなどの機能を有し、三大疾患である、がん・心臓病・脳卒中における高度先端医療をはじめ、腎内科、皮膚科、形成外科、耳鼻咽喉科、精神科、産婦人科、小児科と、幅広い領域で質の高い医療を提供している高度総合医療施設です。

このような医療環境のなか、オンザジョブトレーニングによる実践的な教育や、ファーストタッチによる豊富な症例を経験していただくことで、将来、どの診療科に進んでも通用する幅広い基礎力を獲得すること

ができます。また、各診療科には人間としても尊敬できる優れたエキスパート医師が揃っていることも特徴であり、エキスパートたちの高度なスキルや考え方も吸収できるなど、広く深い学びを得ることができます。

当院は病院全体として研修医を育てようという意識が強く、誰にでも気軽に質問、相談することができます。研修医だけの医局があるためリラックスできますし、研修医同士は仲が良く、勉強を教え合ったり、フォローし合ったりと切磋琢磨しながら成長することができます。

また、当院は忙しい中でもオンとオフのメリハリがあり、自己学習やプライベートな時間もしっかり確保できます。

立地の良さも魅力で、病院は「谷町四丁目」駅を降りて直ぐの場所にあり、大阪の中心街である、「梅田」「難波」「天王寺」へも近く、病院周辺には多くの飲食店が揃うなど、生活面でも魅力的な環境です。

初期研修医の約半数が専攻医としてそのまま残るのも、質の高い医療や教育環境、働きやすさや立地の良さなど、多くの魅力があるからだと思います。

プログラムは内科系を8か月間、外科を3か月間、救命救急と麻酔科を各2か月間、小児科、産婦人科、精神科、地域医療を各1か月間、必須化にしています。

当院には、内科だけでも10科（脳卒中内科、循環器内科、腎臓内科、呼吸器内科、消化器内科、感染症内科、血友病科、血液内科、糖尿病内科、総合診療科）がそれぞれ独立して存在し、各科にはエキスパートが揃っているため、高度な専門的教育を受けることができます。

特に「内科3科同時ローテーション」は当院の大きな特徴であり、通常、内科1科を1か月間で回るところ、たとえば「腎臓内科・糖尿病内科・呼吸器内科」という3科同時に2か月間回ること、複数の内科領域を受け持ちながら、通常ローテ



PROFILE

出身地 : 広島県
出身大学 : 大阪大学 (1992年卒)
宝物 : 仲間 (同僚・同級生)
座右の銘 : 一所懸命、一期一会

トより長く回るため、患者さんの入院から退院までの全過程に関わることができます。さらに、麻酔科は2か月間を必須化にしているため、ハードルの高い手技である気管挿管をしっかりと習得できることも特徴です。

多くの診療科を経験できるのは初期研修医時代にしかできないことです。将来進むべき自分に最適な診療科を見つけるためにも、いろんな経験を積極的に積んでいただき、強く、優しく、頼れる医師に成長してほしいと思います。

また、NHOは全国各地にグループ病院があり、勉強会などでの交流や、各病院の研修プログラムに参加することも特徴です。全国の研修医、エキスパート医師、コメディカルスタッフとの交流は、多くの学びと広い人脈を得ることができ、今後の医師人生の大きな財産となるでしょう。

当院は研修医教育に大きな自信をもっており、2年後、全国どの医療機関に巣立っても大いに飛躍していただくことができるはずです。

VOICE × 初期研修医

「学びたい」という意欲に 熱心に、丁寧に応えてくれます

初期研修医 1年目 山本 祐

4月のオリエンテーションでは、看護部の夜勤体験をしたことで、看護師さんの視点から医師に求められる役割や能力を知ることができ、その後の研修にスムーズに入ることができました。先生方は教育熱心で、たとえ治療後で疲れているときでも図を描きながら丁寧に教えてくださるなど、「学びたい」という意欲にしっかり向き合ってくれる研修環境です。忙しい時でも、自分の時間はしっかり取れますし、立地の良さなど生活面も魅力です。



PROFILE

出身地 : 神奈川県
出身大学 : 大阪大学 (2021年卒)
宝物 : 友達と過ごす時間
座右の銘 : やらない善よりやる偽善

実践的に学べ、指導も的確。 着実に成長できる環境です

初期研修医 2年目 松岡 春樹

当院は志の高い研修医が集まる病院であり、ここに身を置くことで自分を高められると思い志望しました。研修はファーストタッチや内科3科同時ローテーションが特徴的で、幅広い症例を実践的に学べます。指導医の先生方は時に厳しくもありますが、それを上回る優しさがあり、指導も的確で着実にスキルアップできます。人間的にも尊敬できる先生が多く、同期も多いため、いろんな考えを吸収しながら人としても成長できる病院です。



PROFILE

出身地 : 奈良県
出身大学 : 大阪大学 (2019年卒)
宝物 : これから見つけます！
座右の銘 : なるようになる

～研修先病院を選んだ理由～

安心して、主体的に診療に参加でき、 「ひとり日当直」ができる実力を獲得

埼玉病院 小児・周産期母子センター部長 プログラム責任者 **上牧 勇**

当院は地域医療支援病院、循環器病基幹施設、地域がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター、災害拠点病院などの機能を有し、外科系診療科も充実した多数の診療科が揃う、急性期医療、高度専門医療を提供する550床の総合病院です。

地域の中核病院として、最近では埼玉県におけるCOVID-19の医療支援体制強化（中国・武漢市からの帰国者受け入れ、検査、ワクチン対応など）のために医師、看護師を派遣するなど、医療を通じた社会貢献に積極的な姿勢で取り組んでいます。

研修は、多彩な診療科が揃った総合病院として豊富な症例を経験できることが特徴です。救急外来や当直

では2年目研修医、1年目研修医の屋根瓦方式の研修体制で、2年目の先生が1年目の先生を指導しながらファーストタッチを行い、上級医に繋がります。当院は、診療科間、多職種間の垣根はなく、病院全体で研修医を育てる風土があり、指導医や上級医はもちろん、病院全体で研修医をしっかりバックアップしていますので、救急外来や当直であっても安心して積極的に診療に臨むことができます。主体的に考え、指示を出すなど、ある程度の責任をもって診療ができるため、2年後には「ひとりで日当直しても怖くない」と言える実力を獲得できるでしょう。

当院では臨床以外にも、カンファレンス、抄読会、症例検討会、院内学会など、さまざまな勉強会が開催され、学会発表や論文指導が充実していることも特徴です。「国立病院総合医学会」や「埼玉県医学会」では、ほとんどの研修医が発表を経験していますし、NHOに所属する若手医師を対象にした英語による症例研究発表「若手医師フォーラム」では、当院から3年連続、最優秀賞を輩出しています。

また、NHOでは毎年、全国の経



PROFILE

出身地 : 茨城県
出身大学 : 弘前大学 (1991年卒)
宝物 : 人とのつながり
座右の銘 : 仕事に雑用なし



験豊かなスペシャリストたちの指導が受けられる「良質な医師を育てる研修」が年20回ほど開催されており、レベルの高い研修はもちろん、全国の研修医や若手医師と交流ができることも魅力です。

プログラムは、現在の日本社会で求められるプライマリ・ケアがしっかり実践できる医師になるため、全科共通の臨床医として当然身につけておくべき基本的臨床能力を修得できるプログラムとなっています。

ひとりで日当直しても、日常よく遭遇する疾患の初期診療や重症度に応じた適切な対応ができる臨床レベルに到達し、研修修了後はスムーズに各専門研修に進むことができます。診療能力を修得することができます。

研修では積極的に診療に参加し、一人でも多くの患者さんと向

き合ってほしいですし、臨床スキルの獲得だけではなく、患者さんの想いや要望、社会背景をも考えた医療が提供できる、“優しい”医師へと成長してください。

研修医時代は忙しいですが、当院では夏休みを取得してリフレッシュしたり、職員のクラブ活動（バレー、バドミントン、バスケットボールなど）や職員ピアフェスタ、院内学会の後のワインのゆうべなど楽しいイベントもあり、メリハリのある楽しい研修生活を過ごすことができます。

当院で研修をするにあたって特別なスキルはいりません。協調性があり、コミュニケーションを大切にでき、様々な事にチャレンジしたいと思っている方であれば、当院の研修の良さを最大限享受できるはずです。

INTERVIEW.

02 国立病院機構 埼玉病院



VOICE × 初期研修医

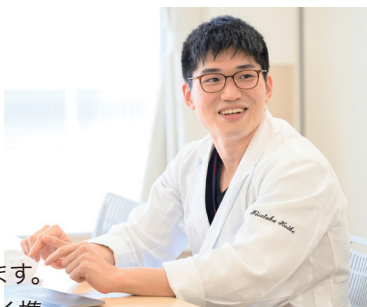
早くから多くの手技を経験。 確実にステップアップできます

初期研修医 1年目 **小池 久貴**

私は「小児科コース」で研修をしています。外来や入院患者さんの診療、検査と幅広く携わりながら、早い段階から採血などの基本的な手技をたくさん経験し、先生方の指導も「これができるから、次はこれやろう」と、確実にステップアップできる環境です。総合医局であるため他科の先生でも気軽に相談ができますし、多くの診療科が揃っているため進路に迷っている方にもオススメです。誰にとっても最適な研修ができる病院だと思います。

PROFILE

出身地 : 東京都
出身大学 : 慶応義塾大学 (2021年卒)
宝物 : 人からもらったプレゼント全て
座右の銘 : 自我作古



雰囲気が抜群に良く、 意欲次第で幾らでも成長できる

初期研修医 2年目 **西本 夏実**

病院見学で、先生方、スタッフの方々と廊下ですれ違った際の元気な挨拶や明るい笑顔など、雰囲気の良さに大きく惹かれ、当院での研修を強く志望しました。先生方は温かく教育熱心で、ローテート科以外の先生も、「この手技やってみる？」と気さくに声をかけてくださるなど、意欲次第で幾らでも経験することができる環境です。研修途中で目標が変わっても、プログラムの組み直しなど臨機応変な調整が可能で、自分に合った研修ができるのも魅力です。



PROFILE

出身地 : 埼玉県
出身大学 : 旭川医科大学 (2020年卒)
宝物 : 家族
座右の銘 : 人生一度きり